



農産物即売会の収益金を宍粟市へ寄付

先月開催したふれあい秋まつりにおいて、農産物品評会に出品していただいた農産物の即売会を開催し、多くの皆さんにご購入いただきました。そこで、JAではその収益金108,050円を宍粟市の学校給食に役立てていただこうと、11月25日に柴原組合長が宍粟市を訪れ福元晶三市長に寄付金として目録を手渡しました。

日頃から、組合員の皆さんが丹精込めて作られている地元産農産物は、学校給食にたくさん利用していただいております。この収益金も未来ある子どもたちの食のために利用していただくことを目的に寄付させていただきました。

福元市長からは「農家の皆さんやJAの思いを十分理解し、子どもたちの健康な体作りのために給食事業に役立てさせていただく」と、感謝の言葉をいただきました。



柴原組合長から福元市長に目録が渡された